

高等部教育目標	
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う	
探究型カリキュラム教育/学習目標	
SDGs の達成を目指し、Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける	
探究型カリキュラムにおける 5 つの学びの方針 Five Principles for Learning	
1. 自分事として <オーナーシップ/一人称>	2. 社会/実践を通して <PBL 型/アクション>
3. 知識を大事に <自ら得る知識/高める関心>	4. コミュニケーションを通して <自分/他者のやりとり>
5. 生徒・教員が共に <共に探究する関係性>	
上位学習目標	
【知識・技能】	
<ul style="list-style-type: none"> 自分が関心のある社会的課題の内容について、自分の言葉で説明することができる 社会的課題に取り組んでいる団体、組織を訪れてフィールドスタディを実施することができる 	
【思考力・判断力・表現力】	
<ul style="list-style-type: none"> 自分が関心のある社会的課題について他者に自らの意見を伝える事ができる 自分が関心のある社会的課題について調べ、その解決方法を考案することができる 	
【学びに向かう力・人間性】	
<ul style="list-style-type: none"> 主体性をもって、粘り強く学習課題に取り組もうとしている。 社会課題を自分事とし、社会に参画・貢献する姿勢を持とうとしている。 	
下位学習目標	
【知識・技能】	
<ol style="list-style-type: none"> 自分が関心のある社会課題の内容について、自分の言葉で説明することができる 社会課題に取り組んでいる団体や組織を訪れてフィールドワークを実施することができる データや資料を適切に使って、効果的なプレゼンテーションを行うことができる 	
【思考力・判断力・表現力】	
<ol style="list-style-type: none"> 自分が関心のある社会課題について、他者に自らの意見を伝えることができる 自分が関心のある社会課題について調べ、その解決方法を提示することができる 	
【学びに向かう力・人間性】	
<ol style="list-style-type: none"> 数ある社会的課題の中から、自分自身がより理解を深め、課題解決をしたいと思うことができるものをみつけようとしている 社会課題と向き合う中で、その課題を学ぶことが自分自身の人生においてどのような意味を持つのか関連付けようとしている 社会的課題に向き合う中で、社会的・文化的・歴史的な構造と人為との関係について考察しようとしている 	

授業日	11/06(水)	2学期授業回数	8回目 / 全11回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①③ 【思考力・判断力・表現力】① 【学びに向かう力・人間性】①② <本時の具体的な目標> 問い（リサーチクエスチョン）に対して，調査で明らかにしたいことを整理できる		
時間 授業内容	0	今日の流れの説明 ① 発表の内容と手順 ② 調査計画書の作成	
	5	調べた情報+考察/分析の発表 「情報カード」にまとめた情報と，それに対する考察・分析を，1カード2分×2枚で発表する（1人4分） ※カード2枚作れていない人は居残り	
	30	調査計画書の作成	
	50	担当の先生の面談 調査計画書が完成できたら解散	
評価方法	①問いに対して，既に明らかになっていることと，未だ分かっていないこと・深掘りしたいことを明確にすることができる。 ②問いと調査内容の整合性がとれている。		
宿題指示	問いに対して，調査したい内容を整理しつつ，フィールドスタディの行先を考える。		